

XR・メタバース・Web3 活用ビジネス構築支援

京都クロスメディア推進戦略拠点KCROP & 京都府がお手伝い

無料で支援！
補助金で構築！

京都府では、XRなどによるオープン・イノベーション拠点を形成する「Media-park構想」を掲げ、これまで10年以上に亘り、セミナー開催、プロジェクト実施、民間ビジネス創出支援を行っているところです。無料の相談、協業先の確保から、補助金等を駆使したビジネス構築まで一貫してお手伝いしていますので、お気軽にお尋ねください！

京都府の支援体制

京都クロスメディア推進戦略拠点KCROP(京都クロスメディア・クリエイティブセンターKCC 2014年～)
XR企業の育成、XRビジネスの支援



高速開発支援センター 2018年～
バーチャル上で製品のデザイン・設計・解析が一気通貫！



XRスクール「VRIA」2020年～
VR/ARの技術者養成スクール誘致



けいはんなロボット技術センター
「モーキャブスタジオ」2019年～
アバターを操るV-tuberや、人間の動きをキャラクターにトレースさせるアニメ制作に利用
「バーチャルスタジオ」2021年～



VR(仮想現実) ゴーグル等でCGを体験するもの

「**仮想の現場**」で「**訓練**」教育機関×XR企業
訓練用VRをローコードで作れるプラットフォームを構築
犯罪現場の再現 大学等



AR(拡張現実) ディスプレイで現実世界にCGを重ねたもの

「**現実の現場**」を「**遠隔アシスト**」製造業
ARグラスを使うことで、自社製品が導入された現場に行かずとも円滑にメンテナンスを支援



現実空間にアート出現 芸術家
ホテルや公園等にARアート出現！

メタバース CGによるワールド(空間)、プロップ(小物類)、アバター(分身)等で構成される3次元仮想空間

「**空想**」のメタバース化(可視化) ゲーム企業
空想の冒険ゲームをVR化し、冒険がリアルに！



バーチャルプロダクション 映像企業×測量企業
スタジオでの役者の演技と、予め3Dスキャンして作成した3DCG風景とのリアルタイム合成手法を開発！(国民的ドラマの制作手法を変えました)

ゴーグルなしに仮想空間に入る仕組み開発 映像企業
視聴者が楽しめるよう、テレビカメラで仮想空間に入る仕組みを開発！
(テレビの歴史番組でも活用)

仮想空間からロボットを操作できる仕組み開発 XR企業
シェルターとしての仮想空間で暮らし続けたい人が、VRゴーグルをつけたままロボットを操作して用事ができる仕組みを開発！

XR(VR/AR)・メタバース・Web3って何？
ビジネス構築の事例は？
(2022年度支援事例抜粋)

Web3 次世代分散型インターネット

(WEB1.0 : 大手メディアからインターネットへ、WEB2.0 : ブログなど誰もが発信者へ、Web3 : プラットフォーマーからの民主化へ)

NFT 非代替性仮想通貨(ブロックチェーンによるデジタル通貨)

リアルのほかに「もう一つのビジネス」【デジタル・通貨】

リアルの限定高級品をデジタル化・分散化して他の人にも価値提供したり、参加者にトークン(通貨)を特典として配付したり、「デジタル」「通貨」を活かした「新たな価値」ビジネスの創出が可能!

- 保管中の熟成ワインの“所有権”やブドウ畑の“土地所有権”という新たな価値を創造(デジタル化)
- 「デジタル市町村民」などのデジタル組織(DAO)や「NFTアート画廊」の設立による新たな収益源確保

<特徴>

- 誰が発行し、誰が保有・使用した(している)かの「唯一性・希少性(アライバイ証明)」、流通中でも新しいサービスを追加で付加できる「発展性」を有します。
- 転売価格の一部を発行者に自動振り込みする「追求性(スマートコンストラクト)」を有すものも。

応援者が主役の「応援ツール」【コミュニティ】

クラウドファンディングは商品開発時など「その時だけ」。スポンサーは「金の切れ目が縁の切れ目」。でも、NFTは、ファン、顧客等との「持続的な関係づくり」が可能!ファンとの協働創作や、広めてくれたファンに創作者が感謝を示すなど、広告、Web、SNSとは違う、NFTならではの「新しいコミュニケーション」の創出が可能!

- 長期の手間がかかる森林保全への応援NFTを発行
- 「子ども食堂」への食材提供者にNFTを発行し、後に子どもたちからの感謝祭を開催

<課題>

- 手間がかかります。①仮想通貨の財布「ウォレット(MetaMask等)」の作成、②インターネット上の取引サイト「NFTマーケットプレイス(OpenSea等)」でのアカウント作成、NFT作成(ミント:これ自体は画像や動画をアップする程度の感覚)、③「仮想通貨取引所(bitFlyer等)」で仮想通貨(イーサリアム等)購入
※ものづくり振興課ホームページにて、やり方紹介中:
https://www.pref.kyoto.jp/sangyo-sien/metaverse_5study.html#kajiri
- ブロックチェーンの「ガス代(証明・スマートコントラスト等の手数料総称) = 仮想通貨価格 × 係数」がかかります(仮想通貨価格と係数は常に変動し、取引が盛んになるほど高騰)。ただし、仮想通貨取引所の手数料は無料のケースが多いです。
※1アイテムのミントに対し、仮想通貨(イーサリアム)価格229,850円 × 係数0.00652672 = 約1,500円(2023年3月21時点)

ウォレットを自動生成する「簡単NFT」配付プロジェクト

NFT企業 × 観光・スポーツ関連企業
スマホさえあれば簡単にに行け摂れる
NFTを京都タワー、鈴虫寺、京都ハンナリーズ試合会場で約13,000発行!



詳細は京都府ホームページ「拡別メタバース」まで

メタバース・トラスト・ステートメント京都宣言

アバターへのハラスメントやデジタルアセットの盗難、なりすましなど、メタバースにはリスクも潜んでいます。そこで、メタバースの制作や活用に関わる方々が、セキュアで信頼できるメタバース空間づくりを自主宣言する指針として策定しました。本指針の遵守を宣言する方は、ロゴマークを自由にご使用(複製、公衆送信等)いただくことが可能です。



METAVVERSE Trust Statement Kyoto



IVS CRYPTO 2023

日本最大級のクリプトカンファレンスを京都に誘致(2023年6月)。



メタバース共創プロジェクト「拡別メタバース」

社会参画の新しい形「社会拡張(デジタルツイン等)」、個人の体験の高度化「別世界創生(独自の世界観)」のモデルプロジェクト(“拡別”なメタバース)づくりに取り組んでいます。



Media park構想

VR、メタバース、Web3等の企業集積を図り、世界をリードするオープンイノベーション拠点の形成を目指します。

